がりの大切な要素

ずる 時に、何と 祈ったら 神様に 答えて もらえるんだろうって 憩うことは あるかな? 使徒パウロは、このように 書き記しているよ。「何事も 思いわずらっては ならない。 ただ、事ごとに、感謝を もって 祈りと 願いとを ささげ、あなたがたの 求める ところを 神に 申し上げるが よい。そうすれば、人知では とうてい 測り知ることの できない 神の 平安が、あなたがたの 心と 思いとを、キリスト・イエスに あって 守るで あろう。」 1

パウロは、祈りの大切な 要素を いくつか 説明してくれている。まず、必要な ものが ある 時には、祈って それを 神様に 伝え、助けを 求めること。そして、今までにも 神様が 数々の 方法で 助けて下さった ことを 感謝すること。だから、神様の み手に 変ねるなら、何も 心配する ことは ないと 知ること。

新りの答えが、必ずしも自分達の望んだ 適りでは なかったと しても、各々の 状況で 荷が 私達にとって 最善かを 神様は ご存じだと 憩い出す ことが 大切だよ。神様は 私達の 世話を して下さるし、簑い 曽で 見て、何が 私達に 最高の 喜びと 最善の 結果を もたらすかを ご存じだ。たとえ 私達には よく 理解できないような 答えだったと しても、とにかく 神様が 私達の 祈りに 答えて下さる ことを 感謝するなら、私達は、神様が ご自分の 子供である 私達を 愛し 世話して下さる ことを 信じ、感謝している ことを 言い表して いるんだ。

だから、祈る 時には、以下の 点を 覚えておこう:

- 気がかりなことやお願いしたいことを神様に伝え、助けと導きを求める。
- いったん 神様に 祈りの リクエストを 伝えたら、それは すでに 神様の み手の 内に あるのだから、もう 心配しない。それでも まだ 何か 気に なる ことが あったら、もう 1 度 祈って、それも 神様に 伝えよう。



1 口語訳聖書、ピリピ人への 手紙 4:6-7

君自身か、君の知り合いに、何か必要なものはあるかな? そのことで心配したりなやんだりせず、祈って神様に委ねよう。 その後は、感謝の気持ちを伝えるのをお忘れなく!

文:エバン・カレン 絵:ディディエ・マーティン デザイン:ロイ・エバンス 出版:マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2021年、ファミリーインターナショナル